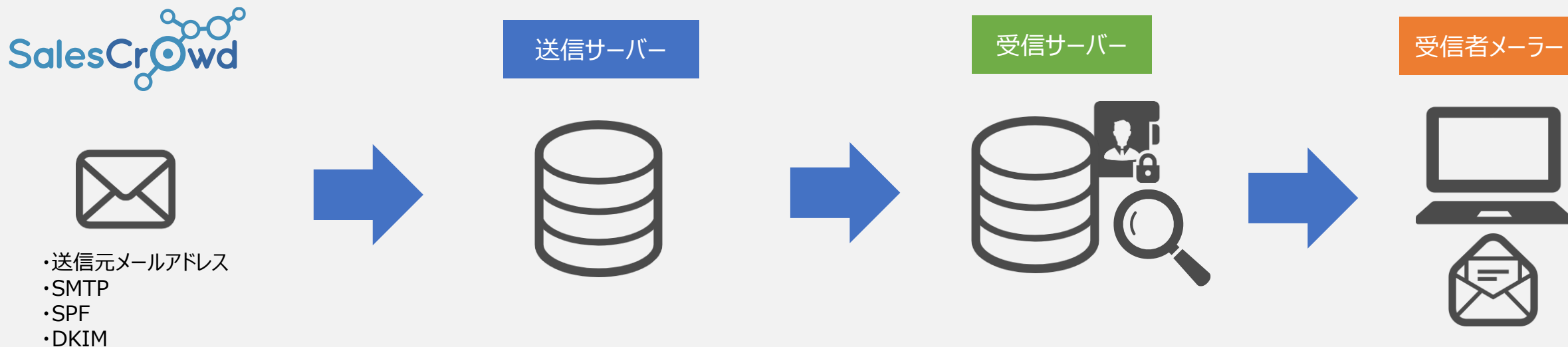


メール送受信の仕組みについて

SalesCrowdからメールを送信する際の設定方法は4種類ございます。それぞれの設定方法と仕組みについてご案内致します。

メール送信の流れ＜全体図＞



送信元メールアドレスの設定のみでもメールを送信することは可能ですが、送信元メールアドレスのドメインと送信サーバーが一致しないため、なりすましメールとなります。その場合、受信サーバー側に迷惑メールと判断され、ブロックされてしまう可能性があります。

- ◆SMTP情報をSalesCrowd内に設定していただくか、貴社のDNSサーバーにSPFの情報を設定することで、送信元メールアドレスと送信サーバーが一致するため、なりすましメールにならないようになります。
- ◆定期的に一斉送信を行う場合は、SPF／DKIM設定を行うことをおすすめしております。

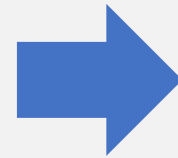
※SMTPやSPF／DKIMの設定を行うことで、受信サーバーからブロックされる確率を低減することが出来ますが、完全になりすましメールの防止となるものではありません。送信内容や添付資料、受信先の設定によってはブロックされる可能性もございます。

1. 送信元メールアドレスのみを設定し、SalesCrowdからメールを送信する

- 株式会社サンプルの送信元メールアドレス : info@sample.co.jp ←株式会社サンプル
- 送信サーバー : SalesCrowdのSMTP情報 ←SalesCrowd
- 送信サーバーSPF (IPアドレス) : SalesCrowdのSPF (IPアドレス) ←SalesCrowd



送信サーバー



受信サーバー



受信者メーラー



①送信元メールアドレスに「info@sample.co.jp」のみを設定し、SalesCrowdからメールを送信

②SalesCrowd「sales-crowd.jp」の送信サーバー、SalesCrowdのSPF (IPアドレス) から送信

③受信サーバーに届き、送信元メールアドレスとSMTP情報、SPFが正しいか等のセキュリティチェックを行います。

送信元メールアドレスと送信サーバーが違くと判断されます。

④問題なければ受信者のメーラーに送信されます。

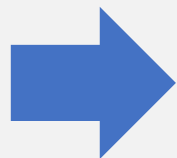
⑤問題がある場合は迷惑メールBOXに入るか、ブロックされるためメーラーにも送信されません。

送信元メールアドレスと送信サーバーのドメインが異なるため、なりすましメールと判断されブロックされる可能性が高いです。

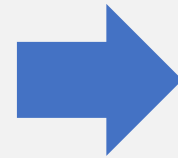


2. SMTP情報を設定し、SalesCrowdからメールを送信する

- 株式会社サンプルの送信元メールアドレス : info@sample.co.jp ←株式会社サンプル
- 送信サーバー : sample.co.jp ←株式会社サンプル
- 送信サーバーSPF (IPアドレス) : SalesCrowdのSPF (IPアドレス) ←SalesCrowd



送信サーバー



受信サーバー



受信者メーラー



①送信元メールアドレスに「info@sample.co.jp」を設定し、

「sample.co.jp」のSMTP情報を設定してメールを送信

②株式会社サンプルの「sample.co.jp」の送信サーバー、SalesCrowdのSPF (IPアドレス) から送信

③受信サーバーに届き、送信元メールアドレスとSMTP情報、SPFが正しいか等のセキュリティチェックを行います。

送信元メールアドレスと送信サーバーが違くと判断されます。

④問題なければ受信者のメーラーに送信されます。

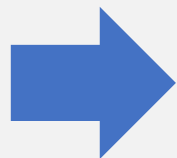
⑤問題がある場合は迷惑メールBOXに入るか、メーラーにも送信されません。



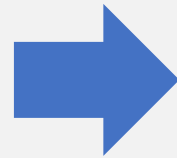
送信元メールアドレスのドメイン、貴社にてご契約中の送信サーバーから送信されるため、なりすましメールとはなりません。
ただし、ご契約中の送信サーバーが、送信件数に制限をかけている場合は、一斉送信を行い続けることで、メールが届かない、または迷惑メールと判断されやすくなることがございます。

3. SPFを設定し、SalesCrowdからメールを送信する

- 株式会社サンプルの送信元メールアドレス : info@sample.co.jp ←株式会社サンプル
- 送信サーバー : SalesCrowdのメール送信専用サーバー ←SalesCrowd
- 送信サーバーSPF (IPアドレス) : SalesCrowdのSPF (IPアドレス) ←SalesCrowd



送信サーバー



受信サーバー



受信者メーラー



①送信元メールアドレスに「info@sample.co.jp」を設定し、貴社のDNSサーバーにSalesCrowdのSPF (IP) を設定してメールを送信

②SalesCrowdのメール送信専用サーバーから送信

③受信サーバーに届き、送信元メールアドレスのSPFをチェックします。

④問題なければ受信者のメーラーに送信されます。

SalesCrowdのSPFが送信元メールアドレスのドメインのDNSに設定されているため、SalesCrowdの送信サーバーが、お客様のドメインからのメール送信を許可されている状態となります。※なりすましメールとはなりません。
レンタルサーバーではなく、SalesCrowdからメールを送信するための専用サーバーのため、一斉送信を行っても迷惑メールになり難くなります。

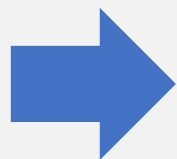
送信元メールアドレスのDNSにSPFが記載されているか確認します。



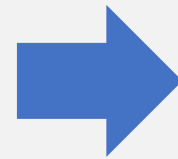
⑤問題がある場合は迷惑メールBOXに入るか、メーラーにも送信されません。

4. SPFとDKIMを設定し、SalesCrowdからメールを送信する

- 株式会社サンプルの送信元メールアドレス : info@sample.co.jp ←株式会社サンプル
- 送信サーバー : SalesCrowdのメール送信専用サーバー ←SalesCrowd
- 送信サーバーSPF (IPアドレス) : SalesCrowdのSPF (IPアドレス) ←SalesCrowd
- メッセージ内容 : DKIM (電子署名)



SalesCrowd
送信サーバー



受信サーバー



受信者メーラー



①送信元メールアドレスに「info@sample.co.jp」を設定し、貴社のDNSサーバーにSalesCrowdのSPF (IP) とDKIMを設定してメールを送信

②SalesCrowdのメール送信専用サーバーから送信

③受信サーバーに届き、送信元メールアドレスのSPFと電子署名をチェックします。

④問題なければ受信者のメーラーに送信されます。

送信元メールアドレスのDNSにSPFが記載されているか、電子署名が正しいか確認します。

⑤問題がある場合は迷惑メールBOXに入るか、メーラーにも送信されません。

SPFはなりすましメールとなることを防止するための設定ですが、DKIMは、メールの内容が本人によって送信されており、第三者によって改ざんされていないことを証明するための設定です。



メールが送信できない、または受信できない場合とその対処方法

■ SalesCrowdの画面上で「送信エラー」と表示される

原因：①SPFまたはDKIMの設定に誤りがある可能性があります。

②メールに添付された資料の容量が、受信先のメーラーが受け取れる設定より大きい可能性があります。

対策：①SPFまたはDKIMの設定が正しく行われているかどうか、貴社ドメインの管理会社までお問い合わせください。

②添付資料をURL化して頂くと解消される可能性があります。

資料をURL化する方法は[こちら](#)

■ SalesCrowdの画面上では「配信済み」となっているが、受信先が受け取れていない

原因：①送信元メールアドレスが迷惑メールの対象になっている可能性があります。

②受信先メールアドレスが現在使用されていないか、間違っている可能性があります。

対策：①SPF設定が正しく行われているかどうか、貴社ドメインの管理会社までお問い合わせください。

②送信元メールアドレスにエラーメールが届いている場合は、エラーメッセージを確認の上、メールアドレスの変更などをお願い致します。



音声	詳細	編集	削除	日付	結果
	詳細		削除		送信エラー (その他のエラー)



音声	詳細	編集	削除	日付	結果
	詳細		削除		配信済み

■「開封」の検知が可能な条件

【送信者側】 HTML形式で送信

【受信者側】

- ・HTMLメールが受け取れる設定になっている
- ・画像が表示される設定になっている



受信者メーラー



■「開封」がつかない場合

送信者側：

- ・HTML形式で送信していない
- ・SPF設定などなりすましを低減する対策を行っていない
- ・DKIMの設定をしていない

受信側：

- ・HTMLメール形式のメールが、テキスト形式で表示される設定になっている
- ・画像が表示されない設定になっている
- ・送信元メールアドレスが別の送信サーバーから送られている場合はブロックするなど、強いセキュリティーチェックが行われ、そもそもメールの受信ができていない

< 全件 (1) 掛け直し (0) 本人不在 (0) 本人拒否 (0) >						
音声	詳細	編集	削除	日付	結果	リスト名
	詳細		削除		開封	

■「開封」がついても相手が見ていない場合

受信者側：

- ・実際にメールを確認前にウイルスチェックが行われ、機械的に画像やリンクがクリックされている